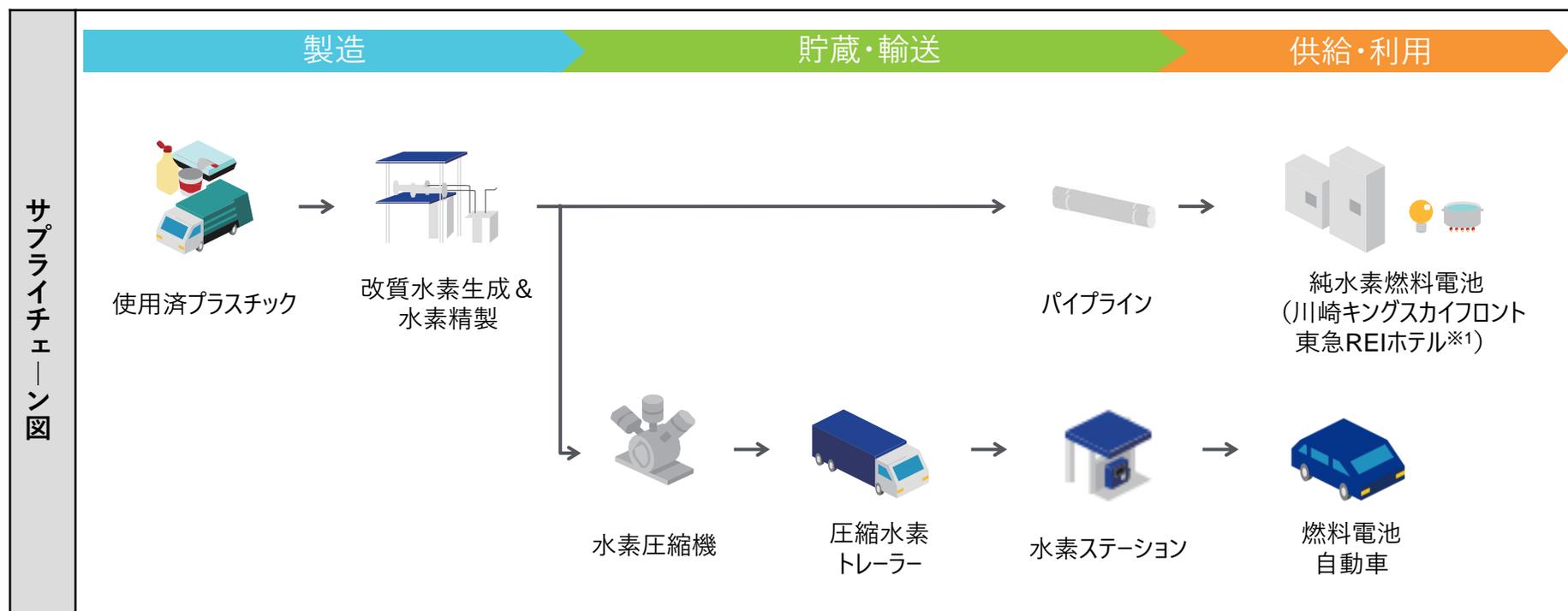


使用済プラスチック由来低炭素水素を活用した地域循環型水素地産地消 モデル実証事業（神奈川県川崎市、実施代表者：昭和電工）

実証概要とサプライチェーン図

概要	本事業は、使用済プラスチックを原料とした水素を製造し、パイプライン輸送により、業務施設や研究施設の純水素燃料電池や燃料電池自動車で利用するモデルを実証する。 令和2年度には、川崎キングスカイフロント東急REIホテルに植物工場ユニットを設置し、熱電負荷増加による純水素燃料電池稼働率向上の効果検証を開始した。		
事業場所	神奈川県川崎市	事業期間	平成27年度～令和3年度



※1 ホテル内の植物工場ユニット設置は令和2年度
(昭和電工実証事業資料より作成)